

第30週（平成30年7月23日から7月29日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○RSウイルス感染症は、定点あたり1.9人で、先週（第29週 定点あたり1.3人）よりやや増加しました。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり7.6人で、先週（第29週 定点あたり8.9人）より減少しました。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり3.0人で、先週（第29週 定点あたり2.4人）よりやや増加しました。春から初夏にかけて流行する疾患です。

○ヘルパンギーナは、定点あたり5.9人で、先週（第29週 定点あたり4.4人）より増加しました。乳幼児が9割強を占めています。

手足口病は、定点あたり1.3人で、先週（第29週 定点あたり1.6人）よりやや減少しました。

両疾患とも、夏から秋に流行する疾患で、感染経路は接触・飛沫感染です。回復後も2～4週間はウイルスが便へ排出されると言われていますので、オムツ交換の際など注意しましょう。

○伝染性紅斑は、定点あたり0.6人で、先週（第29週 定点あたり0.6人）と横ばいです。年始から7月上旬にかけて報告数が増える疾患です。

○百日咳（平成30年1月1日から全数報告疾患になりました）の報告が3件ありました。（0歳男児、10歳女児、20代女性）

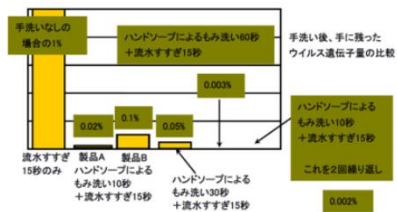
☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・第29週：7月16日から7月22日まで
- ・第30週：7月23日から7月29日まで
- ・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

○都内では、6月に入り百日咳の報告数が増加傾向となり、注意が必要です。

■東京都感染症情報センター

- ・「感染症ひとくち情報 百日咳の報告数が増加しています！」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180620> (外部リンク)

- ・「百日咳の流行状況」

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/> (外部リンク)

○海外へ渡航される方へ、海外で注意すべき感染症とその予防対策についてのお知らせです。

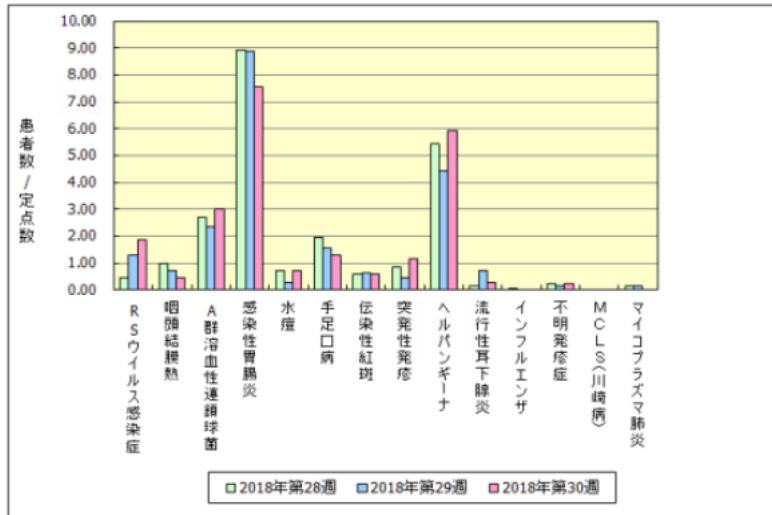
■厚生労働省

- ・「夏休みにおける海外での感染症予防について」

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_inyou/kenkou/travel-kansenshou.html
(外部リンク)

第30週（平成30年7月23日から7月29日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第30週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第25週	2018年 第26週	2018年 第27週	2018年 第28週	2018年 第29週	2018年 第30週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	10 ↑	8 ↓	3 ↓	6 ↑	18 ↑	26 ↑	179
咽頭結膜熱	9 ↓	9 →	12 ↑	14 ↑	10 ↓	6 ↓	210
A群溶血性連鎖球菌	39 ↓	35 ↓	37 ↑	38 ↑	33 ↓	42 ↑	1448
感染性胃腸炎	142 ↓	181 ↑	148 ↓	125 ↓	124 ↓	106 ↓	3729
水痘	4 ↓	5 ↑	8 ↑	10 ↑	4 ↓	10 ↑	146
手足口病	5 ↑	7 ↑	17 ↑	27 ↑	22 ↓	18 ↓	138
伝染性紅斑	18 ↑	13 ↓	13 →	8 ↓	9 ↑	8 ↓	121
突発性発疹	10 ↑	6 ↓	7 ↑	12 ↑	6 ↓	16 ↑	194
ヘルパンギーナ	4 ↓	22 ↑	32 ↑	76 ↑	62 ↓	83 ↑	289
流行性耳下腺炎	3 →	4 ↑	5 ↑	2 ↓	10 ↑	4 ↓	66
インフルエンザ	1 ↑	3 ↑	0 ↓	1 ↑	0 ↓	0 →	8097
不明発疹症	0 ↓	0 →	3 ↑	3 →	2 ↓	3 ↑	27
MCLS(川崎病)	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	4
マイコプラズマ肺炎	2 ↑	1 ↓	1 →	2 ↑	2 →	0 ↓	26

第30週疾患毎発生状況表

第30週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	1	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	6	0	0	11	1	3	0	4	9	0	0	0	0	0
1歳	18	0	1	10	0	7	0	6	20	1	0	1	0	0
2歳	1	1	1	20	2	3	0	3	21	0	0	0	0	0
3歳	0	3	10	8	2	1	1	2	12	1	0	1	0	0
4歳	0	0	6	12	0	0	1	0	9	2	0	0	0	0
5歳	0	2	5	5	1	0	0	0	6	0	0	0	0	0
6歳	0	0	4	7	1	0	1	0	3	0	0	1	0	0
7歳	0	0	5	9	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	4	3	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
9歳	0	0	0	6	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	6	7	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
10～12歳											0			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	6	42	106	10	18	8	16	83	4	0	3	0	0

第30週年齢別発生状況表